

論文審査の要旨
(Summary of Dissertation Evaluation)

博士の専攻分野の名称 (Major Field of Ph.D.)	博士 (経済学) Ph.D.	氏名 (Candidate Name)	SULEMANAABDUL-SALAM
学位授与の要件	学位規則第4条第1・2項該当		
論文題目 (Title of Dissertation) Essays on Loneliness during the COVID-19 Pandemic in Japan			
論文審査担当者 (The Dissertation Committee)			
主 査 (Name of the Committee Chair)		教授 角谷 快彦	
審 査 委 員 (Name of the Committee Member)		准教授 山根 明子	
審 査 委 員 (Name of the Committee Member)		准教授 前田 慶明	
〔論文審査の要旨〕 (Summary of the Dissertation Evaluation)			
<p>本論文は、候補者の SULEMANA ABDUL-SALAMH 氏が出版した3本の SCI 論文をまとめたものである。なお、SULEMANAABDUL-SALAM 氏は博士後期課程在学中に、8本の SCI 論文（うち2本で筆頭著者）を出版している。</p> <p>本博士論文では、1) コロナ禍における人々の孤立・孤独感の推移と特徴、2) コロナ禍初期において、普段は人々の孤独感を増幅させるとされるスマートフォンの利用時間が孤独・孤立に与えた影響、3) コロナ禍における人々の孤立・孤独の都市部と郊外の比較、を対象とし、研究室が実施した全国規模の家計パネル調査を分析し、政策的含意を検討したものである。</p> <p>論文の構成は、次のとおりである。</p> <p>第1章では、イントロダクションとして、コロナ禍で高まった「孤立・孤独」問題の解決を志向する研究意義を総括している。</p> <p>第2章は、出版済の SCI 論文「A Longitudinal Study on Loneliness during the COVID-19 Pandemic in Japan」の内容で、研究室が実施した全国規模の家計パネル調査データを用い、コロナ禍における個人の孤立・孤独の度合いを、UCLA 孤独指標とサブサンプルを用いたパネル分析を行い、人々の孤独・孤立対策への政策的インプリケーションを導出している。</p> <p>第3章は、出版済の SCI 論文「Has Smartphone Use Influenced Loneliness during the COVID-19 Pandemic in Japan?」の内容で、通常は人々の孤独感を強めるとされるスマートフォンの利用時間が、コロナ禍初期においては、むしろ人々の孤立・孤独感を引き下げた可能性が高いことを、研究室が実施した全国家計パネル調査を用い、サブサンプル分析の結果とともに提示した。これにより、非常時における孤立・孤独対策への政策的インプリケーションを導出している。</p>			

第4章は、出版済SCI論文「Loneliness during the COVID-19 Pandemic : A Comparison of Urban and Rural Areas」の内容で、研究室が実施した全国規模の家計パネル調査データを用い、コロナ禍における人々の孤立・孤独の変化を東京23区および政令指定都市居住者とそれ以外の地域の居住者とで比較し、新型コロナパンデミックという非常時における人々の孤立・孤独対策に、地域別のソリューションという視座から政策的インプリケーションを導出している。

第5章は、研究の意義と課題を振り返る結語である。

本論文は、次の3点で高く評価できる。

1. 自らの保健行政のキャリアと公衆衛生の知見を活かした健康行動領域に、経済学特にパネルデータ解析の手法を持ち込み、分野融合領域を開拓した学術的意義は大きく、高く評価できる。
2. なかでも推計結果のロバストネスをサブサンプルやパネルデータを用いて行った検証は、これまでの医療経済学領域の論文と比較しても精緻であり、高く評価できる。
3. コロナ禍に伴う人々の孤立・孤独が世界的に重要な社会的課題であった中で、その傾向と要因をいち早くパネルデータを用いて精緻な分析をした論文が、他のSCI論文から多くの引用を得た点も学術的に高く評価できる。

以上、審査の結果、本論文の著者は博士（経済学）の学位を授与される十分な資格があるものと認められる。

令和6年2月13日

備考 要旨は、A4版2枚（1,500字程度）以内とする。

(Note: The summary of the Dissertation should not exceed A4 size, 2 pages (about 500 words).)